

第 2 1 回議会報告会議事録（要約）

とき	令和4年5月6日（金） 19時～21時
ところ	東条福祉センター とどろき荘 多目的ホール
テーマ	議会報告・地域の課題について
参加者数	8人（男6人 女2人）
出席議員15名	・北原 豊 ・別府 みどり ・鷹尾 直人 ・廣畑 貞一 ・古跡 和夫 ・大畑 一千代 ・高瀬 俊介 ・長谷川 幹雄 ・石井 雅彦 ・岸本 眞知子 ・小川 忠市 ・小紫 泰良 ・桑村 繁則 ・山本 通廣 ・井上 茂和
総記録者	大畑一千代



【概況】

人口減少・少子高齢化を要因とする課題が多いことが改めて浮き彫りになったのではないかと。また、地域自治会が抱える問題も多く出された。

小中一貫校の整備が完了したからか、そのことは一切なかった。

発言種別・番号	回答（意見も含む）
質問①	営農継続支援事業（酒造好適米・主食用米）の目的は。
回答①	コロナ禍で、観光業の低迷もあり日本酒の消費が激減している。主食用米も外食産業を中心に激減し、生産者価格も下落している。山田錦等の産地崩壊を防ぎ、農家の営農意欲を維持、高めるための措置
意見②	山田錦を売り込む姿勢が弱い。もっとアピールすべき。
回答②	山田錦の生産量は平成28年ごろをピークに下落が続いている。兵庫県産山田錦の全国シェアも下がり続けている。農協とともに取り組む必要があると考える。

質問③	保育士の処遇改善について、一人当たりいくらになるのか。
回答③	約9,000円
質問④	空家対策事業（4,503千円）の内容は。
回答④	倒壊する恐れのある空き家・家財の撤去を促進するため助成するもの。
意見⑤	空家の除却より活用策を考えるべきでは。
回答⑤	空家バンクへの登録も進んでいない状況である。リニューアル工事には県の助成がある。
要望⑥	公共交通をもっと便利にしてほしい。コミュニティバスへの取組も検討すべき。自主運行バスの運転手のなり手はいない。
回答⑥	市は、乗合タクシーとかデマンドタクシーという方法で検討している。市全体を網羅できるよう議会として対応していく。
意見⑦	災害避難場所（ミナクル・スリーポンド）を知らない人が多い。避難場所への道順を案内すべきでは。避難場所も少ない。コロナ禍もあり分散できるようにすべき。
回答⑦	東条地域の避難場所は10か所ある。指定避難所には、「指定避難所」という看板は立っているが、道順を示す案内板までは設置がないため、意見として伺っておく。
要望⑧	高齢化により、水路や東条川の草刈りができなくなる。
回答⑧	東条川は一級河川であり、県の管轄となっているため、要望として伺っておく。
意見⑨	地区役員のなり手がなく苦勞している。役員報酬など市が負担できないか。
回答⑨	ご意見として伺っておく。

意見⑩	消防団員手当の改定について、協議期間がなかった。出勤すればもらえることにならないか。「出勤範囲」も見切り発車の状況。団員の確保も手当を上げれば入ってくれるものではない。団員の高齢化も進んでいる。在職30年以上も東条・米田奥・鴨川などで多い。
回答⑩	出勤手当が上がることにより、出勤すれば手当がもらえると考える人が出てくるという課題は考えられるが、地域を守るという意義を忘れないようにしていただきたい。消防団員の高齢化については、大きな課題と捉えている。
質問⑪	南山地区は消火栓はあるがホースなどが配備されていない。市から半分補助があるとは聞いているが、地域で対応すべきものか。
回答⑪	地区から市へ希望する防災器具の申請をすれば、地区で用意するのではなく、市から支給してもらえる物もあるため、市へ問い合わせしてほしい。
意見⑫	防災倉庫を各公園に設置するなど数を増やすべき。災害が発生すれば陸の孤島になりかねない。
回答⑫	小学校区ごとに、10か所設置されている。各公園に設置するとなると管理状況が疎かになるなど懸念される。
要望⑬	公共交通での通学が可能な高校は社・吉川のみ。通学できる高校の選択枠が増えている一方、車で送迎するなど親の負担が増えている。電動自転車の購入費用に助成を要望する。
回答⑬	今後の課題でもあり、ご意見として伺っておく。
意見⑭	地域の課題の大きな要因は、人口減少・少子高齢化。長期的な土地利用の在り方が大きな問題。コンサルではなく地域とともに地域の声を聞き検討すべき。
回答⑭	加東市単独でできるものではなく、国、県との関係もある。貴重なご意見として伺っておく。